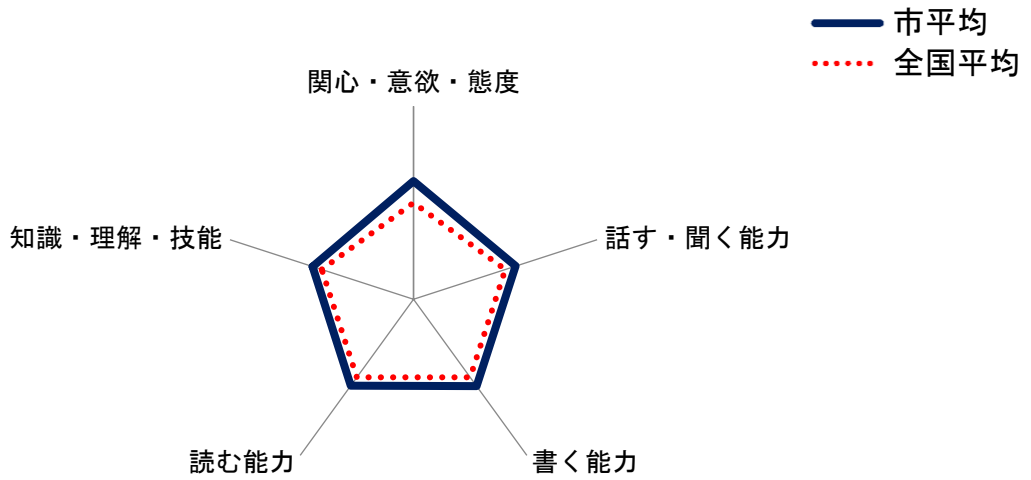
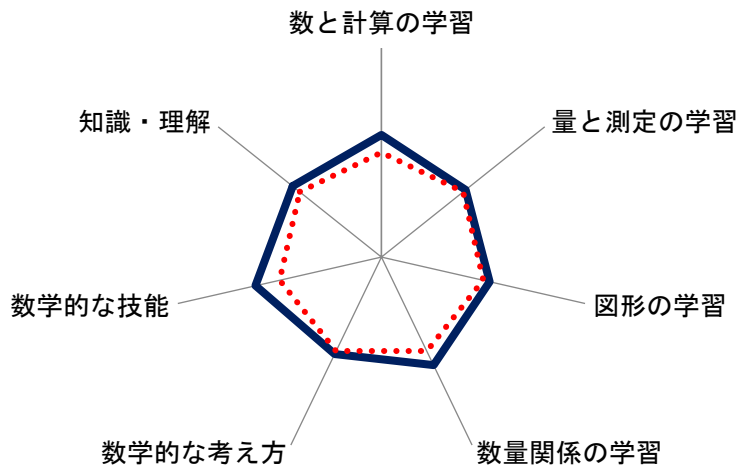


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

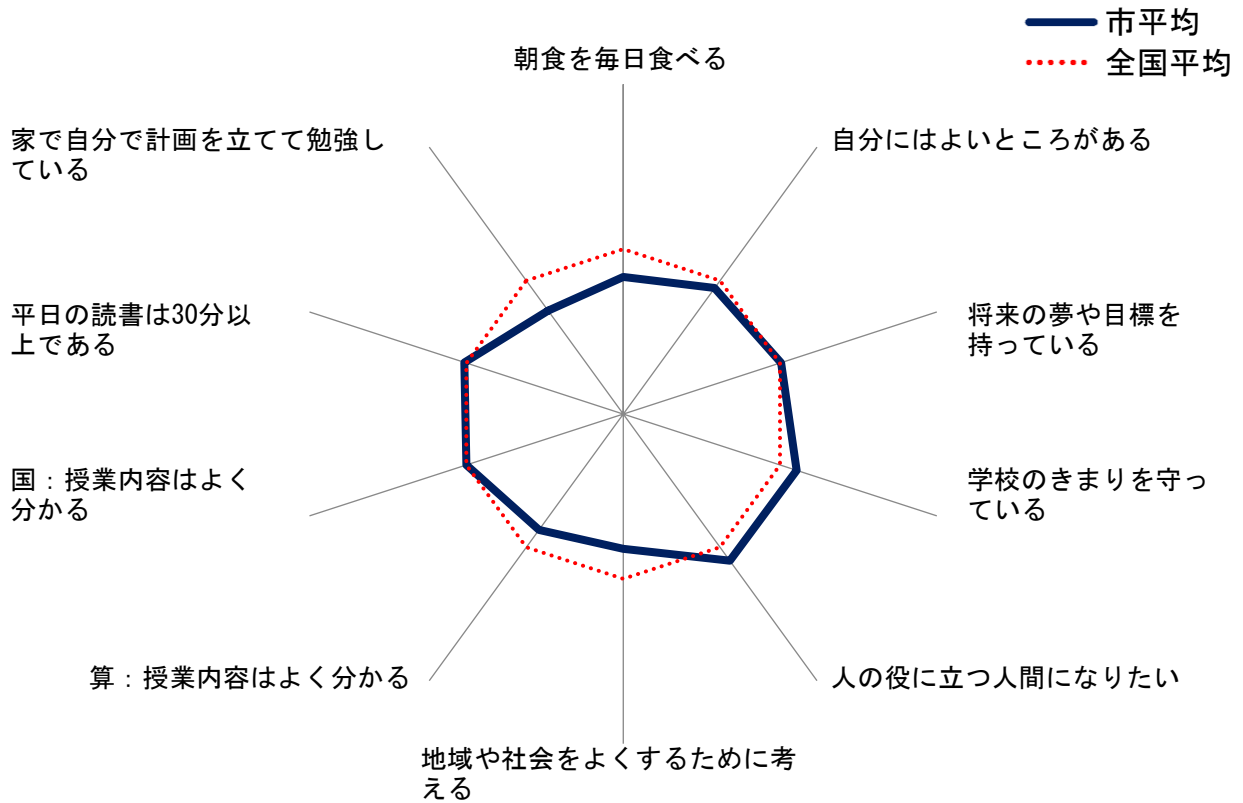
【国語】



【算数】



○ 児童質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、算数の全ての項目が全国平均を上回っている。特に国語は「関心・意欲・態度」、算数は「数学的な技能」の各項目が良好である。今後、更なる学力の定着と向上に向けて、児童一人一人の課題をしっかりと分析することにより、各教科における知識と活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

児童質問紙調査では、昨年度に引き続き、「朝食を毎日食べる」、「家で自分で計画を立てて勉強している」、「地域や社会をよくするために考える」の各項目が全国平均を下回っており、基本的な生活習慣の確立や児童の実態を把握し、課題を整理することで、学校と家庭、地域が連携して進んで自分の生活をより良くしていこうとする児童の育成に取り組むことが望まれる。